

# 請願審査資料

【3年請願第11号】

平和資料館の設置について

令和4年1月27日

総務企画局

## 【3年請願第11号】平和資料館の設置について

### 1 請願事項

私たちはかつての悲惨な戦争の歴史を忘却の彼方に追いやるのではなくしっかりと記憶し、さらに次の世代にきちんと引き継いでいくことが求められています。そこで、この地における博多港引揚と福岡大空襲、さらに人類を破滅に導く原子爆弾を投下されたヒロシマ・ナガサキなど戦争と郷土の歴史を記憶にとどめ、後世に引き継いでいくため、福岡平和資料館（仮称）が創設されることを強く願ひ、以下の事項を請願します。

(1) 福岡市に平和資料館を設置すること。

### 2 請願事項に関連する本市の主な取組み状況

本市においては、先の大戦で、多くの方が戦禍の犠牲となり、多数の死傷者と市域中心部の焼失という大きな被害を受けるなど、戦争によりかけがえのない多くのものを失っている。

また、本市議会においては、平成元年3月に「平和都市宣言に関する決議」が行われている。

このため、本市においては、戦争体験を正しく伝えることや、平和に関する認識の周知に努めているところであり、関係局が連携しながら、平和施策に取り組んでいる。

具体的には、次のような取組みを行っている。

#### (1) 施設での展示等

事業名等	概要	担当局
博物館の企画展 「戦争とわたしたちの暮らし」展	戦争と平和について考えるきっかけとするために、平成3年度から、福岡市博物館で収集した戦時生活に関する資料を、毎年6月19日の福岡大空襲の日を含む約2か月間、展示、紹介している。 また、令和2年度は、戦後75年にあたり、企画展「発掘された戦争の痕跡」も開催し、映像や解説を博物館のホームページで継続公開している。	経済観光文化局
博物館の常設展	平和の尊さを後世に伝えていくために、平成25年11月の博物館リニューアルにあわせて、常設展に「福岡大空襲と戦後復興」のコーナーを設け、戦時関係資料の常設展示を行っている。 また、博物館のホームページにおいて、「おうちDE展示室観覧」として、博物館のバーチャル観覧や常設展示音声ガイドを聞くことができるようにしている。	

事業名等	概要	担当局
常設の資料展 「引揚港・博多」	戦後、博多港が日本最大級の引揚港として果たした歴史的役割や、戦争の悲惨さ、平和の尊さを次世代に語り継ぐため、平成23年11月に福岡市市民福祉プラザ（ふくふくプラザ）内に引揚関係資料の常設展を開設するとともに、引揚げに関する企画展への資料の貸出しや掲載について了承を得た約500点の資料のホームページでの公開を行っている。 また、令和2年度に展示入替検討委員会を設置し、効果的な展示に向けて、入替を行う資料及び資料の展示方法について検討している。	保健福祉局
福岡県戦時資料展 (県との共催)	戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるために、平成27年度から福岡県戦時資料展を福岡県と共催で例年8月に実施している。	総務企画局
原爆ポスター展	核兵器がもたらした被爆の実相や平和の尊さを伝えるため、平成30年度から8月に市役所本庁舎内でポスター展を実施している。	

(2) 小中学校における取組み

事業名等	概要	担当局
小・中学校での平和に関する学習や修学旅行での体験活動	市立小中学校において、毎年、福岡大空襲の日などに、社会科や道徳、総合的な学習の時間、特別活動などを通じた平和学習を実施している。 また、長崎の原爆資料館を見学し、戦争の恐ろしさや命の大切さを学ぶ体験活動を実施している。	教育委員会
被爆樹木の苗木配付	市民の平和意識の醸成を目的として、平成29年度から、平和首長会議から提供を受けた被爆樹木の苗木を本市の小学校へ植樹している。	総務企画局 教育委員会

(3) その他

事業名等	概要	担当局
博多港引揚記念碑	戦後 50 周年の節目にあたる平成 8 年 3 月、博多港が日本最大級の引揚港として果たした歴史的役割や平和の尊さを後世に語り継いでいくためのモニュメントとして、博多港中央埠頭に記念碑を建立するとともに、令和 3 年 11 月に補修及び塗装塗替えを実施している。	保健福祉局
戦没者合同追悼式	先の大戦における戦没者、戦災死没者及び引揚死没者に哀悼の意を表すとともに、平和への誓いを新たにするために、毎年、6 月 19 日の福岡大空襲の日に追悼式を実施している。	
福岡市原爆被害者等援護事業補助金の交付	原爆被害者とその家族の福祉向上を図るために、原爆被害者への相談活動や被爆証言活動（語り部）等の事業を継続的に行っている団体に対し、事業費の一部を補助している。	
アジア太平洋都市宣言	平成 2 年 9 月に、国際交流活動を通して平和友好の推進に力を注ぐという姿勢を国内外に示す「アジア太平洋都市宣言」を行っている。	総務企画局
福岡アジア文化賞	アジア地域の優れた文化の振興と相互理解及び平和に貢献するために、平成 2 年に「福岡アジア文化賞」を創設し、授賞式ほか各種行事を実施している。	
平和首長会議への加盟	核兵器廃絶及び世界恒久平和の実現という平和首長会議の目的にかんがみ、平成 22 年 7 月に同会議に加盟している。	
福岡市基本構想の策定	平成 24 年 12 月に策定した「福岡市基本構想」の目的に、「日本、アジア、世界の平和と繁栄に貢献していくこと」をうたっており、その趣旨に基づき平和に貢献することを基本精神として市政運営を行っている。	

3 請願に対する考え方

悲惨な戦争の歴史をしっかりと記憶し、後世に引き継いでいくという請願の趣旨は意義があると考えます。

福岡市としては、今後とも、これまで行ってきた取組みを実施するとともに、戦時関係の記録や資料の収集及び展示の充実に努めることにより、戦争の悲惨さを風化させることなく、平和の尊さを後世に伝えていく。

